

総務文教常任委員会

令和元年 9 月 13 日（金）

午前 10 時～

第 3 委員会室

1 開議

2 事務局日程説明

3 議案審査

市長公室

- （１） 第 7 号議案 地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の
制定について
＜説明～質疑＞

企画管理部

- （１） 第 1 号議案 令和元年度亀岡市一般会計補正予算（第 2 号）
＜説明～質疑＞

総 務 部

- （１） 第 1 号議案 令和元年度亀岡市一般会計補正予算（第 2 号）
＜説明～質疑＞

会計管理室

- （１） 第 6 号議案 令和元年度亀岡市畑野財産区特別会計補正予算（第 1 号）
＜説明～質疑＞

教育部

- | | |
|------------|---------------------------------------|
| (1) 第1号議案 | 令和元年度亀岡市一般会計補正予算（第2号）
＜説明～質疑＞ |
| (2) 第9号議案 | 亀岡市立幼稚園条例の一部を改正する条例の制定について
＜説明～質疑＞ |
| (3) 第11号議案 | 亀岡市立図書館条例の一部を改正する条例の制定について
＜説明～質疑＞ |

4 討論～採決

5 行政報告

- (1) ふるさと納税を活用したクラウドファンディングの実施について
(市長公室・環境市民部)
- (2) 亀岡市名誉市民肖像レリーフの作製について
(市長公室)

6 陳情・要望について

- (1) 令和2年度理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い(別紙1)

7 その他

- ・ 議会だよりの掲載事項について
- ・ 今後の委員会運営について
- ・ 次回の日程等について

令和元年亀岡市議会定例会 9月議会

総務文教常任委員会 資料

市長公室

【第7号議案】

地方公務員法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

1 改正経過

- (1) 成年後見制度の利用の促進に関する法律（平成28年法律第29号）

公布日：平成28年4月15日

施行日：平成28年5月13日

- (2) 成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律（令和元年法律第37号）

公布日：令和元年 6月14日

施行日：令和元年12月14日（地方公務員法の一部改正）



地方公務員法（昭和25年法律第261号）の改正により第16条第1号削除

（欠格条項）

第16条 次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

(1) 成年被後見人又は被保佐人

(2) ～ (5) (略)

2 関係条例

(1) 亀岡市一般職員の給与に関する条例

(2) 職員の退職手当に関する条例

(3) 亀岡市職員等の旅費に関する条例

(4) 亀岡市上下水道部の企業職員の給与の種類及び基準に関する条例

(5) 亀岡市立病院の企業職員の給与の種類及び基準に関する条例

3 施行日 令和元年12月14日

令和元年 9 月 13 日

総務文教常任委員会

【 提 出 資 料 】

総務部 総務課

情報化推進経費「AI・RPAを有効活用した行政事務の効率化事業」

■ 事業概要

RPAの導入により業務の効率化を推進し、効率化によって生み出される削減時間を、職員でしかできない、相談・審査・訪問・企画などの付加価値の高い業務にあてることで、住民サービスの向上を図るとともに、働き方の見直しにより総勤務時間を縮減し、職員の個々の事情にあったワーク・ライフ・バランスの実現を目指す。

「RPA」…Robotic Process Automationの略で、人がパソコン上で行っている単純作業を、パソコンにインストールしたソフトウェアロボットが、仮想労働者としてマウスやキーボードの操作を代行（自動化）してくれるので、繰り返しの多い業務や大量のデータを入力する作業に適している。

■ 予算額の内訳

(1) RPAライセンス費用（4台）	…	3,240,000円
(2) RPA導入・設定費用（一式）	…	50,000円
(3) シナリオ作成業務（6業務）	…	720,000円
(4) AI-OCR導入費用（一式）	…	1,200,000円
(5) 消費税相当額（10%）	…	521,000円
合計額		5,731,000円

■ 参考（1年間あたりの運用経費見込み額：令和2～5年度）

(1) RPAソフトウェア保守（4台）	…	480,000円（月額：40,000円）
(2) AI-OCRサービス利用料（一式）	…	960,000円（月額：80,000円）
(3) 運用・サポート支援（一式）	…	360,000円（月額：30,000円）
(4) シナリオ作成業務（3業務）	…	360,000円
(5) 消費税相当額（10%）	…	216,000円
合計額		2,376,000円／年間

■ 令和元年度から5年度までの執行見込み額

(1) 令和元年度（初期導入経費等）	…	5,731,000円
(2) 令和2年度～5年度（運用・保守経費）	…	9,504,000円（2,376千円×4年間）
合計額		15,235,000円

■ 効果見込み（時間削減想定）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	合計
RPA適用業務数	16業務	22業務	28業務	34業務	40業務	140業務
削減時間 (70時間/業務)	1,120時間	1,540時間	1,960時間	2,380時間	2,800時間	9,800時間
効果見込額 (2,030円/時間)	2,273千円	3,126千円	3,978千円	4,831千円	5,684千円	19,894千円

【条件】

- ① 令和2年度以降、RPA適用業務を毎年度6業務の追加拡大していく。
- ② 1業務あたりの削減見込み時間は、実証事業の平均時間の70時間を基準とする。
- ③ 時間あたりの職員経費は、職員平均単価の2,030円を基準とする。

ふるさと納税を活用したクラウドファンディングの実施について

楽天(株)の運営するふるさと納税サイト「楽天ふるさと納税」を活用して、次のプロジェクトに係るクラウドファンディング（※）を実施し、本市政策のPRと寄附支援の呼びかけを行い、関連事業の財源確保を図ります。

※クラウドファンディング

寄附金の使い道をプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組み。

＜プロジェクトの概要＞

掲載場所	楽天ふるさと納税トップページ (4 枠のうち 1 枠)
プロジェクト・名称	「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」関連プロジェクト 【KAMEOKA FLY BAG Project】 「ごみをなくす革命！飛べなくなったパラグライダー生地を再生して、地域みんなが参加できる「エコなしごと」を作りたい！」
目標額	1, 0 0 0 万円 ※期間中、目標額に到達しても受付を継続。
募集期間	令和元年 9 月 2 7 日～3 カ月間（予定）
サイト掲載手数料	3 0 万円（寄附受付手数料（通常分）を除く。）

R SPU!

楽天市場のお買い物がポイント最大16倍

10/1から一部サービスの
条件が変わります地域から日本を元気に!
楽天ふるさと納税

ふるさと納税

はじめての方へ

マイページ

かんたん
シミュレーター

人気ランキング



商品ジャンルから探す



金額から探す



地域から探す



特集

楽天市場トップ > ふるさと納税 > クラウドファンディング



楽天ふるさと納税 クラウドファンディング



地域のプロジェクトをみんなで応援!

楽天ふるさと納税では、プロジェクトから寄付先を選べるクラウドファンディングを装い新たにスタートします!
あなたが応援したいと思う地域の課題解決やアイデア実現のためのプロジェクトをぜひチェックしてみてください。

楽天ふるさと納税クラウドファンディングとは? >

町民に愛され共に歩んできた全国初の自治体経営ワイナリーである十勝ワインの「池田ワイン城」を…

観光 北海道池田町



現在の寄付額

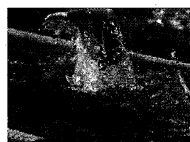
2,305,000円

寄付者 55人

残り 43日

湯の丸高原に日本唯一の高地トレーニング用プールを整備して、日本中のアスリートを応援したい!

教育・文化・スポーツの振興 長野県東御市



現在の寄付額

20,810,000円

寄付者 1,596人

残り 40日

楽天ふるさと納税クラウドファンディングとは?

クラウドファンディングは、インターネットを通じてアイデア実現や課題解決の資金を募る仕組み。

楽天ふるさと納税クラウドファンディングでは、地域の取り組みや課題を「プロジェクト」とし、ふるさと納税の寄付を通じて支援することができます。



通常のふるさと納税との違いは?

「楽天ふるさと納税 クラウドファンディング」では、寄付の用途がより明確。ご自身が「応援したい!」と感じた地域の取り組みや課題を、直接支援することができます。寄付や税控除の手続きは、通常のふるさと納税と変わりません。

お礼の品について

プロジェクトへ寄付すると、多くの場合、お礼の品がもらえます。そのプロジェクトに寄付した人だけがもらえる、特別なお礼の品があることも!

- ・目標金額到達の如何を問わず、返礼品は受け取ることができます。
- ・目標寄付額に到達しなかった場合、寄付の返金はございません。
- ・目標寄付額に到達しなかった場合、自治体内で頂いた寄付の使い道を検討し、別の事業に活用する場合がございます。
- ・目標寄付額に到達しなかった場合、返礼品の内容が変更になる場合がございます。詳細は自治体ページにてご確認ください。
- ・受付期間終了または目標到達前に、自治体または楽天の判断で寄付受付を停止する場合がございます。
- ・サイト上の寄付合計額、寄付人数などの実績は、即時反映ではありません。



市区町村議会議長 殿

令和元年9月2日受理
(郵送)千代田区神田小川町 3-28 昇龍館ビル
公益社団法人 日本理科教育振興
会 長 大久保

令和2年度 理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い

すでに、小学校・中学校・高等学校ともに、新学習指導要領が告知されました。

理科教育においては、益々、「観察・実験」が重視され、今回初めて、学習指導要領の中で小中共に、「環境整備に十分配慮すること」という一文が加えられました。「観察・実験」重視の視点から、これが十分実施できる理科教育環境整備に対する対応が重要であることが論じられています。

しかしながら、当協会の調査においては、小中高等学校の理科教育環境はまだまだ十分とは言えず、観察・実験の実践には、設備器具（観察・実験器具）の不足や、薬品や消耗材料の不足、実験準備・後片づけの時間など現場の教師に係る負担が多い等の指摘が挙げられています。

学校現場で最も困っていることが、5年連続で、小中高ともに「観察・実験機器の不足」と挙げられています。理科教育設備整備費等補助金事業は、小中高の観察・実験機器の整備拡充のための予算ですが、補助をうける団体が総事業費の半分以上を負担する事業となっています。

故に、積極的に理科教育設備整備費等補助金を取り込み、観察実験機器の充実に着手されている自治体とそうでない自治体との地域格差も生じています。

については、理科教育環境向上のため、下記の事項にご配慮賜りたく要望いたします。

- ・ 令和2年度 理科教育設備整備予算の計上をお願いします
- 【理科教育設備整備費等補助金事業への積極的な取組みをお願いします】
- ・ 観察実験に伴う消耗品について、十分な予算措置をお願いします
- ・ 理科観察実験が十分に行える場所（理科室）の確保にもご留意ください
- ・ 実験支援員の配置にも十分にご留意をお願いします

貴自治体管轄の小・中・高等学校の理科教育環境はいかかでしょうか。理科教育について、充実した観察・実験授業を児童・生徒に体験させることができているでしょうか。使用できない古い機器がたくさん理科室に残ってはいませんか。消耗予算は足りていますか。実験するに際して、先生は準備や後片づけはできていますか。現状の理科教育について、貴自治体教育委員会にお尋ねください。

（別紙、昨年度調査を踏まえて「観察・実験こそ理科教育の基本です」パンフをご参照ください）

貴自治体管轄の全ての小・中・高等学校 理科教育環境向上のため、積極的な予算措置を、お願い申し上げます。

本件のお問合せ先

公益社団法人 日本理科教育振興協会 常務理事 石 崎
〒100-0052 千代田区神田小川町3-28 昇龍館ビル 4F
TEL : 03-3294-0715 E-mail : info@japse.or.jp

理科の授業は理科室で！

「観察・実験」

こそ 理科教育の 基本です



文部科学省から、新しい学習指導要領に沿った
理振の考え方が提示されました。
ますます、観察・実験のできる理科教育環境の充実が
迫られています。
来年から始まる学習指導要領の準備を急ぎましょう。

次の学習指導要領は、より一層
[観察・実験]が重視されます！
理科教育環境を
さらに充実させてください。

小学校は2020年から 中学校は2021年から
高等学校は2022年から 実施されます。

新学習指導要領で追加された
内容や変更点により、
必要とされる観察・実験機器が
多数登場しています。(裏面参照)

あなたの学校の理科室は、
そろっていますか。準備されていますか。



理科教育を支援する
公益社団法人 日本理科教育振興協会

いま、小・中・高等学校の理科教育で一番困っていることは、観察・実験機器の不足です

理科観察・実験機器を充実させ、理科の楽し

平成25年度の調査から、7年連続で「機器の不足」が最も困っていると回答

① 教科書掲載の実験を行うために、重点設備機器の充実を推進しましょう

小学校では平成23年・中学校では平成24年・高等学校では平成25年から実施された学習指導要領で、優先的に整備してほしいと掲示された重点設備を中心に理科観察・実験機器の整備を推進しましょう。

観察・実験機器の整備充足率

品 目	小学校	中学校	高等学校
重点品目	62.3%	47.6%	20.3%
重点品目以外	28.8%	17.6%	8.2%
設備品総額(重点品目と重点品目以外の計)	49.0%	43.9%	12.8%
少額設備品	36.5%	30.3%	10.4%

教育現場の声

- 実験機器が古くて使えない
- 一度に同じ機器を一括で揃える予算がつかない
- 実験機器の故障が多くて使えない
- 予算が乏しく、毎年買い足ししているので、同じ機器が揃わず指導しにくい
- 顕微鏡の種類がバラバラで指導しにくい

② 理科の授業は理科室で行いましょう

観察実験が十分に行える場所を確保しましょう。

理科実験が十分にできる理科室は足りていますか

	小学校	中学校	高等学校
理科室が不足している	18.0%	44.7%	20.0%

普段理科室で授業を行っていますか

	小学校	中学校
ほぼ理科室で授業を行っている	33.8%	47.4%

※ 観察・実験にかかわらず理科の授業は理科室で行ってください。普通教室で行う授業よりも、観察・実験機器に囲まれた環境で行う理科の授業は、児童・生徒達の理科への興味・関心を、より一層高めるものと考えます。

③ 使えない機器は廃棄し、使用できる機器をそろえましょう

使えない実験機器・とても古い実験機器が理科室にありますか。顕微鏡・電源装置など、一括で整備することが望ましい機器は、大きな金額になるので、翌年に備え早い時期に予算要求しましょう。

使用できない実験機器保有数

	小学校	中学校	高等学校
使用できない生物顕微鏡	5.5%	15.8%	19.2%

生物顕微鏡を購入した時期

	小学校	中学校	高等学校
昨年～10年前	33.9%	43.5%	35.2%
10～20年前	31.0%	32.3%	30.5%
20年以上前	35.0%	24.2%	34.4%

使用できない実験機器保有数

	小学校	中学校	高等学校
使用できない電源装置	5.7%	14.1%	7.4%

電源装置を購入した時期

	小学校	中学校	高等学校
昨年～10年前	50.6%	42.2%	30.6%
10～20年前	27.8%	36.2%	26.8%
20年以上前	21.6%	21.5%	42.7%

古い実験機器は、火災や思わぬ事故の原因となります。安全な理科実験環境に留意しましょう。また、廃棄手続きを忘れずに行いましょう。

人数が少ないと『主体的・対話的で深い学び』の理科教育が困難です。

体験できる理科教育環境を整備してください

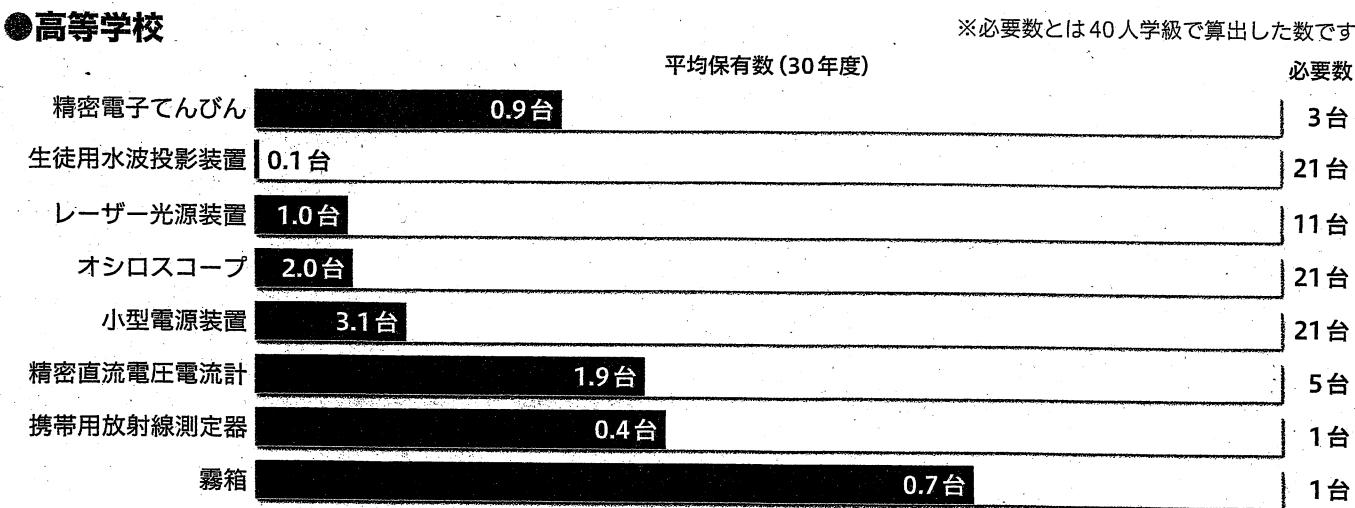
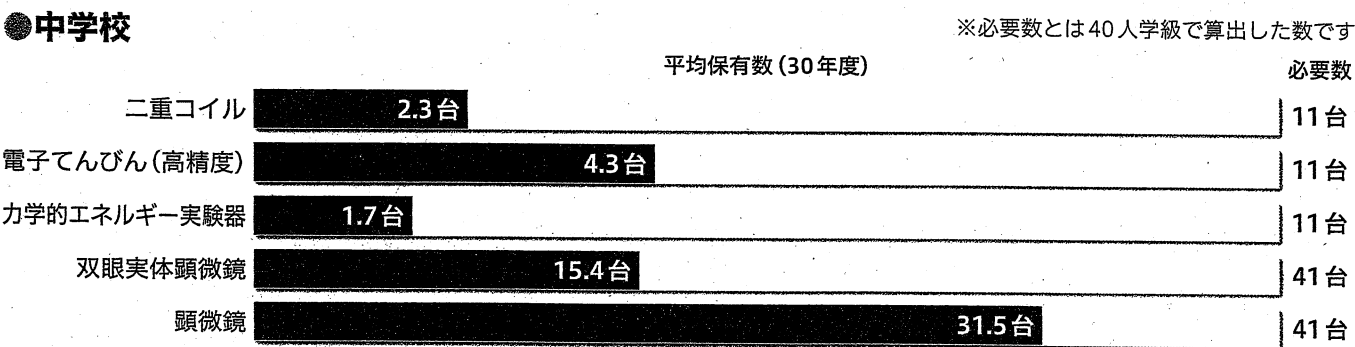
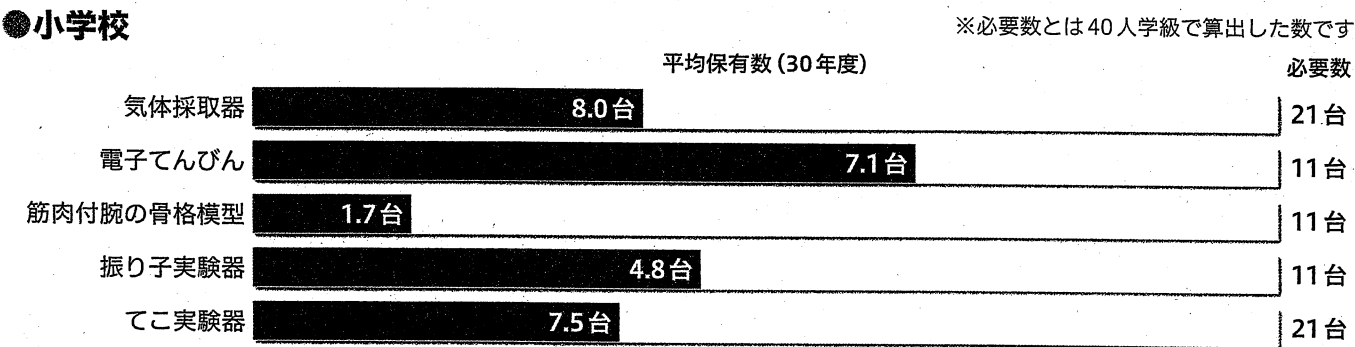
※令和元年度全国小・中・高等学校観察・実験機器充足調査結果より

④ 消耗品もしっかり確保しましょう

観察・実験授業を円滑に行うには、消耗品を常時用意しておく必要があります。
消耗品費もまだまだ不足していますので、忘れずに予算要求しましょう。

	小学校	中学校	高等学校
消耗品が不足している	54.0%	56.7%	47.8%
一クラスあたり平均予算	9,803円	14,188円	15,931円
一人あたり平均予算	368円	447円	438円

代表的な理科設備品整備状況の調査結果



次期学習指導要領に向けて観察・実験機器は整備されていますか 理科室の施設設備は実験授業を十分行える状況ですか

新学習指導要領で追加された内容・変更点

■ 小学校

追加した主な内容

- ・音の伝わり方と大小(第3学年)
- ・雨水の行方と地面の様子(第4学年)
- ・人と環境(第6学年)
- ・自然災害

必要な観察・実験機器

- ・実験用太鼓
- ・雨水と地面のマップ
- ・電気の利用プログラミング学習セット
- ・人と環境説明パネル
- ・自然災害に関する実験機器

■ 中学校

改善・充実した主な内容

- [第1分野]
- ・光の色(第1学年)
- ・放射線(第3学年に加えて、第2学年においても学習)
- [第2分野]
- ・自然災害(第3学年→全学年で学習)
- ・生物の特徴と分類の仕方(第1学年)

必要な観察・実験機器

- ・双眼実体顕微鏡
- ・デジタル双眼実体顕微鏡
- ・地震説明器
- ・火山の噴火実験器
- ・大地の変動説明器
- ・液状化実験装置
- ・ダニエル電池

■ 高等学校

改善・充実した主な内容

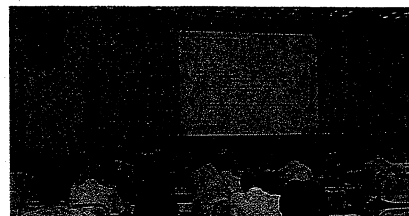
- ・科学と人間生活: 人間生活との関連を重視
- ・物理基礎: 探究の過程を踏まえた実験・観察の重視
- ・化学基礎: 日常生活や社会との関連を重視
- ・生物: 「(1) 生物の進化」を内容の冒頭に設定し、以後の学習で進化の視点を重視
- ・地学: 地震災害、火山災害、高潮災害などを加え、防災に関する学習内容を充実

必要な観察・実験機器

- ・定力装置
- ・力学台車
- ・電気抵抗測定実験
- ・生物の進化映像教材
- ・地震説明器
- ・火山の噴火実験器
- ・大地の変動説明器
- ・液状化実験装置

理科教育設備整備費等補助金事業のお手伝いをします

理科教育設備整備費等補助金(理振)申請は難しくはありません。この補助金を「久しく受けていない」、「受けたことがない」という自治体、学校法人様に当協会がお手伝いいたします。文部科学省のご協力をいただき、これまで全国で40回以上、理科教育設備整備費等補助金事業・台帳説明会を開催し、2,000以上の自治体・学校法人様にご参加いただきました。今年度も開催いたします。理振補助金に関するご質問など、当協会下記連絡先までお問い合わせください。



お問い合わせ 理科教育設備整備に関するご質問は、メール・電話・FAXにて当協会までお問い合わせください。

✉ Mail: info@japse.or.jp ☎ Tel: 03-3294-0715 📠 Fax: 03-3294-0716

詳しくは理振協会のホームページを参照願います。▶▶▶ <http://www.japse.or.jp>



理科教育を支援する

公益社団法人 日本理科教育振興協会

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28 昇龍館ビル